

## 令和8年度最適化活動の目標の設定等

都道府県名： 長野県  
 農業委員会名： 南箕輪村農業委員会

## I 農業委員会の状況(令和8年4月1日現在)

## 1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日 令和5年7月20日

任期満了年月日 令和8年7月19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	11	11
認定農業者	—	2
認定農業者に準ずる者	—	6
女性	—	2
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	4	4	4

## 2 農家・農地等の概要

	経営体数
総農家数	549
農業経営体数	245

※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入

	農業者数(人)
基幹的農業従事者数	297
女性	112
40代以下	38

※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入

	経営体数(経営体)
認定農業者	43
基本構想水準到達者	127
認定新規就農者	7
農業参入法人	
集落営農経営	10
特定農業団体	
集落営農組織	10

※農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	普通畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	499	338				837

※ 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

## II 最適化活動の目標

### 1 最適化活動の成果目標

#### (1) 農地の集積

##### ① 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)		これまでの集積面積(B)		集積率(B)／(A)	
	837.00	ha	459.54	ha	54.9	%
課題	・離農や高齢化等により後継者や担い手が不足しているため、新たな担い手の育成及び確保が課題となっている。 ・農地の分散によって農地集積・有効利用が妨げられている。					

※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入

※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう

※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

##### ② 目標

農地の集積の目標年度	令和15	年度	集積率	70.0	%
今年度の新規集積面積	18.00	ha	農地面積(C)	837.00	ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	477.54	ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)／(C)	57.1	%

※ 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度における農地集積率を記入

#### (2) 遊休農地の解消

##### ① 現状及び課題

現状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況					
	1号遊休農地面積		うち緑区分の遊休農地面積		うち黄区分の遊休農地面積	
	7.60	ha	4.60	ha	3.00	ha
課題	農地が分散した状態で維持されているため、効率的な利用が難しく、担い手が不足している。 黄色区分の遊休農地は、長期間にわたり耕作が行われなかったことで荒廃が進んでいるため、草刈りなどの簡易な管理では耕作可能な状態に戻すことが難しい。					

##### ② 目標

#### ア 既存遊休農地の解消

##### a 緑区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	5.900	ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	1.1800	ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入

##### b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	2.500	ha
--------------------------	-------	----

黄区分の遊休農地の解消のための工程表の策定方針	未策定 工程表策定については関係機関と協議を行い、年度内の着手を目指す。
-------------------------	---

#### イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	0.800	ha
---------------------------	-------	----

### (3)新規参入の促進

#### ①現状及び課題

現状	令和5年度新規参入者		令和6年度新規参入者		令和7年度新規参入者	
	4	経営体	3	経営体	0	経営体
	1.70	ha	1.20	ha	0.00	ha
課題	農地が分散された状態のまま耕作地として維持されており、新規参入希望者がまとまった農地を得づらい状況にあることが課題である。					

※ 現状欄は、直近3年度の新規参入した経営体数と当該経営体の経営面積の合計の農地面積を記入

#### ②目標

権利移動面積	令和5年度		令和6年度		令和7年度		平均	
	50.40	ha	50.90	ha	38.28	ha	46.527	ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積					4.66	ha		

※1 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づく許可及び農業経営基盤強化促進法

第19条に基づき公告された農用地利用集積計画による権利移動面積(有償所有権移転(所有権に基づいて耕作の事業に

※2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の1割以上を記入

## 2 最適化活動の活動目標

### (1)推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	10	日/月	最適化活動を行う 農業委員の人数	11	人
			農地利用最適化推進委員の 人数	4	人

### (2)活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数	9	回
-------------	---	---

取組時期	取組項目	強化月間の内容
7~10	遊休農地の解消	遊休農地解消月間とし、農地の見回り活動や農地の管理についての相談を重点的実施
11	農地の集積	「地域計画」のブラッシュアップのための地区懇談会に参加し、会議のコーディネートを務める。土地所有者や担い手の意向を確認し、地域計画に基づいた農地の集約に取り組む
10~3	新規参入の促進	新たな担い手の確保のための相談会を村農政部局の新規就農担当職員と一緒に開催

※1 取組項目欄は、①農地の集積、②遊休農地の解消、③新規参入の促進のいずれかを記入

※2 強化月間の内容欄は、活動強化月間の具体的な取組の内容を記入

### (3)新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数	2	回
---------------	---	---

開催時期	令和8年10月17日	相談会名	新規参入相談会
参加者数	7	開催場所	南箕輪村役場
相談会の内容	新規就農を考えている人を対象にした相談会、認定新規就農者となりえる人材や未来の担い手の育成・確保につなげる		
開催時期	令和9年3月13日	相談会名	新規参入相談会
参加者数	7	開催場所	南箕輪村役場
相談会の内容	新規就農を考えている人を対象にした相談会、認定新規就農者となりえる人材や未来の担い手の育成・確保につなげる		